

(仮称) 緑の拠点の名称募集

▶ 申込み・問合せ 土木グループ
 ☎079 (435) 2365
 FAX 079 (435) 0592
 ✉doboku@town.harima.lg.jp



播磨町古宮地内の町道浜幹線沿いの町有地において、住民などの緑化活動を活性化するために、花木に関する知識の普及及び緑に関する意識の向上を図り、住民参加による花と緑のまちづくりを進めるとともに、町民に憩いの場を提供する“(仮称) 緑の拠点施設”を整備します。

令和5年春に開館予定。この開館に合わせて、住民の皆さんに愛され親しまれるような空間として多くの人に利用していただけるような名称を募集します。

- ▶ 応募内容 (仮称) 緑の拠点の名称
- ▶ 入選作品 最優秀賞1点 優秀賞2点
- ▶ 発表 2月中旬入選者に通知し、記念品を贈呈し最優秀賞を名称として採用します。同一作品の応募がある場合は抽選とします
- ▶ 応募方法 ①郵便番号 ②住所 ③氏名(よみがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥施設名称 ⑦名称の説明 を記入してご応募ください。はがきによる郵送、FAX、メールなどでご応募ください
- ▶ 募集期間 1月4日(火)～31日(月)(当日消印有効)

※自作のもので未発表の作品に限ります。
 ※入選作品の著作権は播磨町に帰属します。

▶ 申込み・問合せ 土木グループ
 ☎079 (435) 2365 FAX 079 (435) 0592
 ✉doboku@town.harima.lg.jp
 〒675-0182 播磨町東本荘1丁目5番30号



播磨町での協働のまちづくりを話し合っています (播磨町みらい会議)

播磨町のこれからのまちづくりを考える会議として「播磨町みらい会議」がはじまりました。これまでに2021年10月、11月の2回開催しました。今回はそのレポートです。

2021年から始まった第5次播磨町総合計画においてキーワードにあがったのが「協働」です。2000年以降全国の自治体で協働のまちづくりについての議論や実践が広がっています。協働のまちづくりは、共通の目標に向かって多様な主体が役割分担をしながらすすめるまちづくりの方法です。この度、播磨町においても協働のまちづくりについて検討することとなり、話し合いをはじめました。それが播磨町みらい会議です。会議では、自治会、サークル活動、学校、商工観光、教育など様々な視点から協働のまちづくりをどのようにつなげるかを話し合っています。例えば、もっと気軽に声を掛け合える関係づくりや、LINE

まちアド通信

企画グループ
 ☎079 (435) 0356

まちづくりアドバイザーがお届けする



▲播磨町みらい会議の様子

Eを活用した効果的な情報発信、共働き世代も地域活動ができる仕組みづくり、こども会がなくなっていくと自治会にも影響があること、小学校と自治会がつながっていないこと、コミセン区と小学校区が異なっていることなど幅広い話題の議論になっています。今後、数回の会議を経て、播磨町の協働のまちづくりのあり方についてまとめたいく予定にしています。

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。